



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 岡本工作機械製作所
コード番号 6125 URL <http://www.okamoto.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 石井 常路

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 管理本部長 (氏名) 高橋 正弥

TEL 027-385-5800

四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	10,909	△12.1	366	△17.2	135	△64.3	63	△64.1
28年3月期第2四半期	12,414	4.8	442	3.5	378	53.2	177	25.7

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △636百万円 (—%) 28年3月期第2四半期 △235百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	1.44	—
28年3月期第2四半期	4.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	25,548	8,269	32.4	186.80
28年3月期	27,658	9,039	32.7	204.17

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 8,269百万円 28年3月期 9,039百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年 3月期の連結業績予想(平成28年 4月 1日～平成29年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,000	△2.4	1,000	△18.5	700	△27.9	400	△28.7	9.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	47,178,956 株	28年3月期	47,178,956 株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	2,911,862 株	28年3月期	2,903,408 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	44,272,608 株	28年3月期2Q	44,296,488 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想など将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(2) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費については、緩やかに持ち直しの動きも出てまいりましたが、設備投資については、円高や新興国経済の減速による企業収益悪化の影響を受け、回復のペースが鈍化するなど景気は足踏み状態で推移いたしました。

海外では、米国は大統領選や年内利上げ観測などにより、一部で設備投資に慎重な姿勢が見られましたが、景気は堅調に推移しております。また欧州でも、英国のEU離脱問題や中東問題などの影響はあるものの、景気は緩やかな回復基調が継続しました。一方、アジア市場では中国の減速基調は変わらず、景気の先行きに不透明感が増す状況となっております。

このような状況のなかで、当社グループは、海外販売拠点の増強や新規開発機種の販売などに注力し、グループの総合力を駆使して、業績向上に努めてまいりました。その結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は10,909百万円（前年同期比12.1%減）、営業利益は366百万円（前年同期比17.2%減）、経常利益は135百万円（前年同期比64.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は63百万円（前年同期比64.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して2,110百万円減少し、25,548百万円となりました。主な要因は、たな卸資産が122百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が1,720百万円、有形固定資産が413百万円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債の合計は、前連結会計年度末と比較して1,339百万円減少し、17,279百万円となりました。主な要因は、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む。）が1,097百万円、短期借入金が108百万円減少したことによるものであります。

また、純資産は、前連結会計年度末と比較して770百万円減少し、8,269百万円となりました。主な要因は、為替換算調整勘定が700百万円、利益剰余金が、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上、及び配当金の支払いにより、69百万円減少したことによるものであります。

これらの結果、自己資本比率は前連結会計年度末の32.7%から32.4%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して112百万円減少し、3,398百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、1,629百万円（前年同期は849百万円の獲得）となりました。これは主に、たな卸資産の増加486百万円により資金が減少した一方で、税金等調整前四半期純利益168百万円、減価償却費588百万円、売上債権の減少1,491百万円により資金が増加したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、346百万円（前年同期は434百万円の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出381百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、1,219百万円（前年同期は174百万円の獲得）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出1,421百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績につきましては、平成28年5月13日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる損益に与える影響はありません。

(2) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,961	3,793
受取手形及び売掛金	7,304	5,584
商品及び製品	1,716	1,673
仕掛品	2,201	2,637
原材料及び貯蔵品	2,425	2,154
その他	551	577
貸倒引当金	△104	△42
流動資産合計	18,055	16,378
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,906	3,595
機械装置及び運搬具(純額)	2,496	2,179
その他(純額)	2,636	2,851
有形固定資産合計	9,039	8,626
無形固定資産	125	105
投資その他の資産		
投資有価証券	100	101
その他	372	404
貸倒引当金	△36	△68
投資その他の資産合計	437	437
固定資産合計	9,602	9,169
資産合計	27,658	25,548
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,467	2,413
短期借入金	7,191	7,082
1年内償還予定の社債	100	—
1年内返済予定の長期借入金	2,578	2,230
未払法人税等	132	100
賞与引当金	287	336
製品保証引当金	41	38
その他	1,231	1,103
流動負債合計	14,030	13,305
固定負債		
長期借入金	3,515	2,766
退職給付に係る負債	647	577
資産除去債務	94	127
その他	330	502
固定負債合計	4,587	3,973
負債合計	18,618	17,279

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,880	4,880
利益剰余金	6,048	5,979
自己株式	△1,355	△1,356
株主資本合計	9,573	9,503
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7	7
為替換算調整勘定	△671	△1,371
退職給付に係る調整累計額	130	130
その他の包括利益累計額合計	△533	△1,233
純資産合計	9,039	8,269
負債純資産合計	27,658	25,548

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	12,414	10,909
売上原価	8,911	7,630
売上総利益	3,503	3,278
販売費及び一般管理費	3,060	2,912
営業利益	442	366
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	1	1
助成金収入	8	16
物品売却益	8	6
為替差益	139	—
その他	21	23
営業外収益合計	180	50
営業外費用		
支払利息	158	139
支払手数料	53	47
為替差損	—	68
その他	32	24
営業外費用合計	244	281
経常利益	378	135
特別利益		
固定資産売却益	6	33
特別利益合計	6	33
税金等調整前四半期純利益	384	168
法人税等	207	104
四半期純利益	177	63
親会社株主に帰属する四半期純利益	177	63

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益	177	63
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1	0
為替換算調整勘定	△415	△700
退職給付に係る調整額	4	△0
その他の包括利益合計	△412	△700
四半期包括利益	△235	△636
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△235	△636

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	384	168
減価償却費	618	588
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△47	△60
賞与引当金の増減額 (△は減少)	89	58
受取利息及び受取配当金	△3	△3
支払利息	158	139
支払手数料	53	47
為替差損益 (△は益)	△112	56
固定資産売却損益 (△は益)	△6	△33
売上債権の増減額 (△は増加)	1,134	1,491
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△225	△486
その他の資産の増減額 (△は増加)	△69	25
仕入債務の増減額 (△は減少)	△600	16
その他の負債の増減額 (△は減少)	△160	△89
その他	12	△19
小計	1,226	1,901
利息及び配当金の受取額	3	3
利息の支払額	△157	△141
法人税等の支払額	△229	△187
法人税等の還付額	6	53
営業活動によるキャッシュ・フロー	849	1,629
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△195	△175
定期預金の払戻による収入	228	232
有形固定資産の取得による支出	△440	△381
その他	△26	△20
投資活動によるキャッシュ・フロー	△434	△346
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	116	82
長期借入れによる収入	1,660	400
長期借入金の返済による支出	△1,368	△1,421
社債の償還による支出	—	△100
セール・アンド・リースバックによる収入	—	71
リース債務の返済による支出	△36	△48
手数料の支払による支出	△48	△43
配当金の支払額	△132	△132
その他	△15	△26
財務活動によるキャッシュ・フロー	174	△1,219
現金及び現金同等物に係る換算差額	△76	△175
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	512	△112
現金及び現金同等物の期首残高	2,239	3,510
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,752	3,398

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。